

## Ⅱ 卒業後の状況調査

### 1 中学校

#### (1) 卒業者数

卒業者数は 72,657 人（男子 37,644 人、女子 35,013 人）で、前年に比べ 679 人（△0.9%）減少し、3年連続の減少となっています。

進路別にみると、高等学校等進学者は 71,583 人（構成比 98.5%）、就職者は 263 人（同 0.4%）、専修学校（高等課程）進学者は 134 人（同 0.2%）、専修学校（一般課程）等入学者は 30 人（同 0.0%）、公共職業能力開発施設等入学者は 28 人（同 0.0%）、前記以外の者等は 619 人（同 0.9%）となっています。

なお、高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 32 人（卒業者の 0.0%）を含む就職者総数は 295 人となっています。（表 2-1）

表 2-1 進路別卒業者数（中学校）

区 分		平成 29 年 3 月			平成 28 年 3 月		
		卒業者数	構成比	対前年増減率	卒業者数	構成比	対前年増減率
卒業者数 (A+B+C+D+E+F+G)		72,657	100.0	△ 0.9	73,336	100.0	△ 0.4
A	高等学校等進学者	71,583	98.5	△ 0.8	72,132	98.4	△ 0.1
高等学校	本科	70,637	97.2	△ 0.7	71,128	97.0	△ 0.1
	全日制	65,172	89.7	△ 1.3	66,060	90.1	0.0
	定時制	1,536	2.1	4.9	1,464	2.0	△ 7.8
	通信制	3,929	5.4	9.0	3,604	4.9	△ 0.2
中等教育 学校 後期課程	別科	-	-	-	-	-	-
	本科	-	-	-	-	-	-
	全日制	-	-	-	-	-	-
	定時制	-	-	-	-	-	-
高等 専門 学校	通信制	-	-	-	-	-	-
	別科	-	-	-	-	-	-
特別支援 学校	高等部本科	227	0.3	△ 3.8	236	0.3	△ 0.8
	高等部別科	719	1.0	△ 6.4	768	1.0	0.3
B	専修学校（高等課程）進学者	134	0.2	15.5	116	0.2	△ 27.0
C	専修学校（一般課程）等入学者	30	0.0	0.0	30	0.0	△ 36.2
	専修学校（一般課程）	1	0.0	0.0	1	0.0	△ 50.0
	各種学校	29	0.0	0.0	29	0.0	△ 35.6
D	公共職業能力開発施設等入学者	28	0.0	△ 39.1	46	0.1	△ 17.9
E	就職者	263	0.4	△ 10.2	293	0.4	△ 21.0
F	前記以外の者、G 不詳・死亡の者	619	0.9	△ 13.9	719	1.0	△ 7.5
再	Aのうち通信制課程を除く進学者	67,654	93.1	△ 1.3	68,528	93.4	△ 0.1
	Aのうち就職している者	32	0.0	88.2	17	0.0	△ 5.6
	Bのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
	Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
掲	Dのうち就職している者	-	-	-	-	-	
	就職者総数 (E+(再掲)の就職している者)	295	0.4	△ 4.8	310	0.4	△ 20.3
高等学校等入学志願者		68,098			68,977		
高等学校等進学率		98.5			98.4		
男		98.3			98.2		
女		98.7			98.6		
通信制課程を除く 高等学校等進学率		93.1			93.4		
男		92.2			92.4		
女		94.1			94.5		
卒業者に占める就職者総数の割合		0.4			0.4		
男		0.6			0.7		
女		0.2			0.2		

注：高等学校等入学志願者には、通信制高等学校入学志願者を含みません。

## (2) 進路状況

### ア 高等学校等進学者数

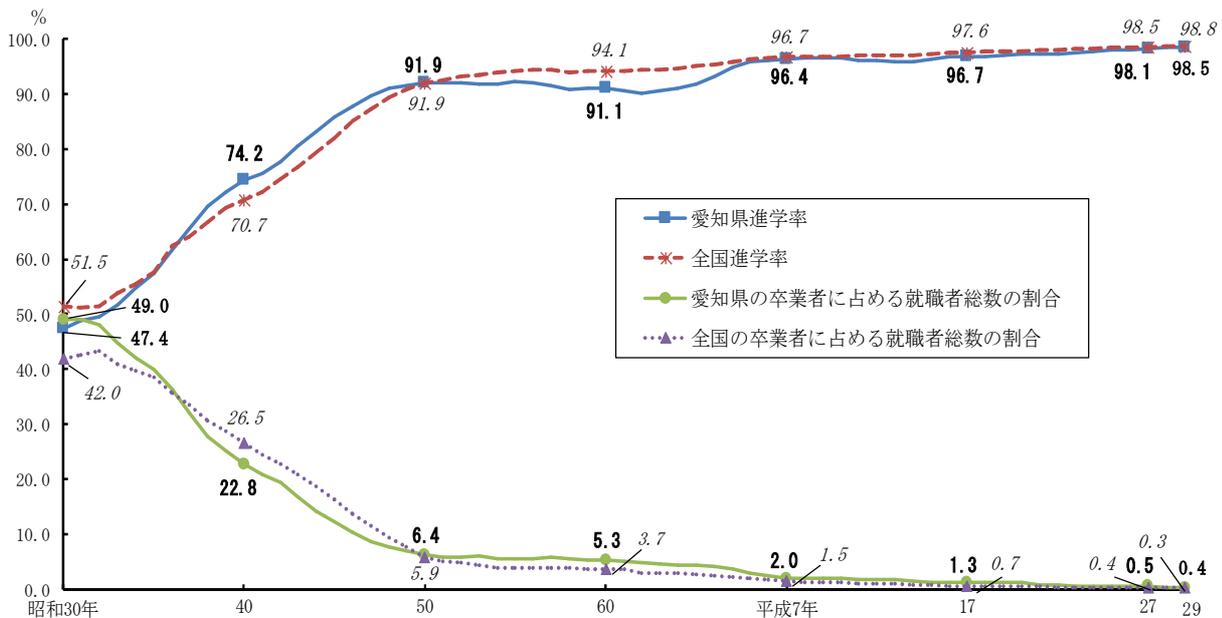
高等学校等進学者数は71,583人(男子37,021人、女子34,562人)で、前年に比べ549人(△0.8%)減少しています。

進学先をみると、高等学校全日制は65,172人(高等学校等進学者数の91.0%)、同通信制は3,929人(同5.5%)、同定時制は1,536人(同2.1%)、特別支援学校高等部本科は719人(同1.0%)、高等専門学校は227人(同0.3%)の順となっています。

高等学校等進学率は98.5%で過去最高となっています。男女別にみると、男子は98.3%、女子は98.7%で、前年に比べ男子、女子とも0.1ポイント上昇しています。なお、全国平均は98.8%(男子98.6%、女子99.0%)となっています。

(表2-1, 図2-1)

図2-1 愛知県及び全国の高等学校等進学率及び就職率の推移(中学校)



### イ 専修学校(高等課程) 進学者数

専修学校(高等課程)進学者数は134人(男子43人、女子91人)で、前年に比べ18人(15.5%)増加し、卒業生数の0.2%を占めています。

(表2-1, 表2-2)

### ウ 専修学校(一般課程) 等入学者数

専修学校(一般課程)等入学者数は30人(男子11人、女子19人)で、前年と同数となっています。

入学先をみると、専修学校(一般課程)は1人、各種学校は29人で、専修学校(一般課程)及び各種学校は前年と同数となっています。(表2-1, 表2-2)

## エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 28 人（男子 24 人、女子 4 人）で、前年に比べ 18 人（△39.1%）減少し、卒業者数の 0.0% を占めています。

（表 2-1, 表 2-2）

表 2-2 専修学校（高等課程）進学者数等の推移（中学校）

単位：人

区 分	専修学校 (高等課程)	専修学校 (一般課程) 等	専修学校 (一般課程)		各種学校	公共職業能力 開発施設等
			専修学校 (一般課程)	専修学校 (一般課程)		
平成25年3月	86	33	9	24	51	
26	83	58	18	40	45	
27	159	47	2	45	39	
28	116	30	1	29	46	
29	134	30	1	29	28	

## オ 就職者総数

就職者総数は 295 人（男子 227 人、女子 68 人）で、前年に比べ 15 人（△4.8%）減少しています。

卒業者に占める就職者総数の割合は 0.4% で、前年と同率となっています。男女別にみると、男子は 0.6%、女子は 0.2% で、男子は前年に比べ 0.1 ポイント低下し、女子は前年と同率となっています。なお、全国平均は 0.3% となっています。

就職先を産業別にみると、第 1 次産業は 9 人（構成比 3.1%）、第 2 次産業は 144 人（同 48.8%）、第 3 次産業は 128 人（同 43.4%）となっています。また、構成比を前年と比べると、第 1 次産業は 1.5 ポイント、第 3 次産業は 5.7 ポイントそれぞれ上昇し、第 2 次産業は 7.3 ポイント低下しています。

就職先を県内・県外別にみると、県内は 274 人（構成比 92.9%）、県外は 21 人（同 7.1%）となっています。県内就職率は 92.9%（全国第 7 位）で、前年に比べ 1.9 ポイント低下しています。

（表 2-1, 表 2-3, 図 2-1）

表 2-3 産業別・県内県外別就職者総数（中学校）

単位：人，%

区 分	平成 29 年 3 月					平成 28 年 3 月				
	計	構成比	対前年 増減率	男	女	計	構成比	対前年 増減率	男	女
就職者総数	295	100.0	△ 4.8	227	68	310	100.0	△ 20.3	252	58
第 1 次 産 業	9	3.1	80.0	7	2	5	1.6	△ 16.7	5	0
第 2 次 産 業	144	48.8	△ 17.2	130	14	174	56.1	△ 25.0	164	10
第 3 次 産 業	128	43.4	9.4	80	48	117	37.7	△ 4.9	71	46
前記以外のもの	14	4.7	0.0	10	4	14	4.5	△ 50.0	12	2
県 内	274	92.9	△ 6.8	213	61	294	94.8	△ 21.0	239	55
県 外	21	7.1	31.3	14	7	16	5.2	△ 5.9	13	3

## 2 高等学校

### (1) 卒業生数

卒業生数は 65,204 人（男子 32,451 人、女子 32,753 人）で、前年に比べ 1,625 人（2.6%）増加し、3年連続の増加となっています。

進路別にみると、大学等進学者は 37,728 人（構成比 57.9%）、就職者は 12,655 人（同 19.4%）、専修学校（専門課程）進学者は 8,212 人（同 12.6%）、専修学校（一般課程）等入学者は 4,033 人（同 6.2%）、一時的な仕事に就いた者は 466 人（同 0.7%）、公共職業能力開発施設等入学者は 103 人（同 0.2%）、前記以外の者等は 2,007 人（同 3.1%）となっています。

なお、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 41 人（同 0.1%）を含む就職者総数は 12,696 人となっています。（表 2-4）

表 2-4 進路別卒業生数（高等学校）

区 分	平成 29 年 3 月			平成 28 年 3 月		
	卒業生数	構成比	対前年増減率	卒業生数	構成比	対前年増減率
卒業生数(A+B+C+D+E+F+G+H)	65,204	100.0	2.6	63,579	100.0	0.7
A 大学等進学者	37,728	57.9	1.0	37,350	58.7	0.6
大学(学部)	34,813	53.4	2.0	34,127	53.7	0.5
短期大学(本科)	2,733	4.2	△ 10.8	3,064	4.8	△ 0.7
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	13	0.0	30.0	10	0.0	△ 23.1
高等学校(専攻科)	169	0.3	13.4	149	0.2	63.7
B 専修学校(専門課程)進学者	8,212	12.6	0.2	8,195	12.9	△ 0.9
C 専修学校(一般課程)等入学者	4,033	6.2	16.8	3,452	5.4	△ 0.8
専修学校(一般課程)等	667	1.0	10.2	605	1.0	10.8
各種学校	3,366	5.2	18.2	2,847	4.5	△ 3.0
D 公共職業能力開発施設等入学者	103	0.2	25.6	82	0.1	△ 21.2
E 就職者	12,655	19.4	4.2	12,147	19.1	3.1
正規の職員等	12,639	19.4	4.3	12,123	19.1	3.1
正規の職員等でない者	16	0.0	△ 33.3	24	0.0	△ 46.7
F 一時的な仕事に就いた者	466	0.7	△ 4.3	487	0.8	△ 21.7
G 前記以外の者、H 不詳・死亡の者	2,007	3.1	7.6	1,866	2.9	6.4
A,B,C,Dのうち就職している者(再掲)	41	0.1	△ 8.9	45	0.1	32.4
正規の職員等	41	0.1	△ 6.8	44	0.1	29.4
正規の職員等でない者	0	0.0	皆減	1	0.0	皆増
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	12,696	19.5	4.1	12,192	19.2	3.2
大学等入学志願者	41,751			40,763		
大学等進学率	57.9			58.7		
男	55.6			56.7		
女	60.1			60.8		
通信教育部を除く 大学等進学率	57.8			58.7		
男	55.6			56.7		
女	60.0			60.8		
卒業生に占める就職者総数の割合	19.5			19.2		
男	23.2			22.9		
女	15.8			15.5		

注：大学等入学志願者とは、大学(学部)及び短期大学(本科)の入学志願者の合計です。

## (2) 進路状況

### ア 大学等進学者数

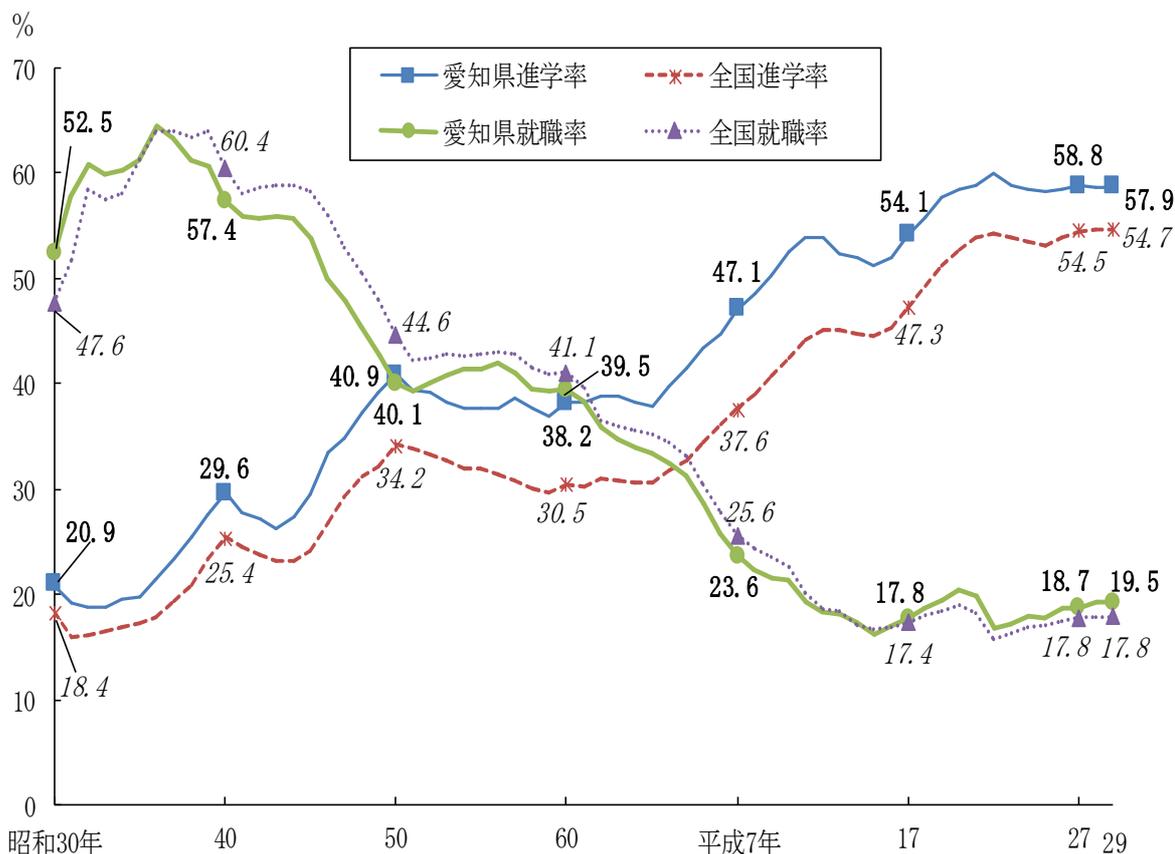
大学等進学者数は 37,728 人（男子 18,051 人、女子 19,677 人）で、前年に比べ 378 人（1.0%）増加しています。

進学先をみると、大学（学部）は 34,813 人（大学等進学者数の 92.3%）、短期大学（本科）は 2,733 人（同 7.2%）、高等学校の専攻科は 169 人（同 0.4%）の順となっています。

大学等進学率は 57.9%（全国第 8 位）で、前年に比べ 0.8 ポイント低下し、2 年連続の低下となっています。これを男女別にみると、男子は 55.6%、女子は 60.1%で、前年に比べ男子は 1.1 ポイント、女子は 0.7 ポイントそれぞれ低下しています。なお、全国平均は 54.7%（男子 52.1%、女子 57.3%）となっています。

（表 2-4, 図 2-2）

図 2-2 愛知県及び全国の大学等進学率及び就職率の推移（高等学校）

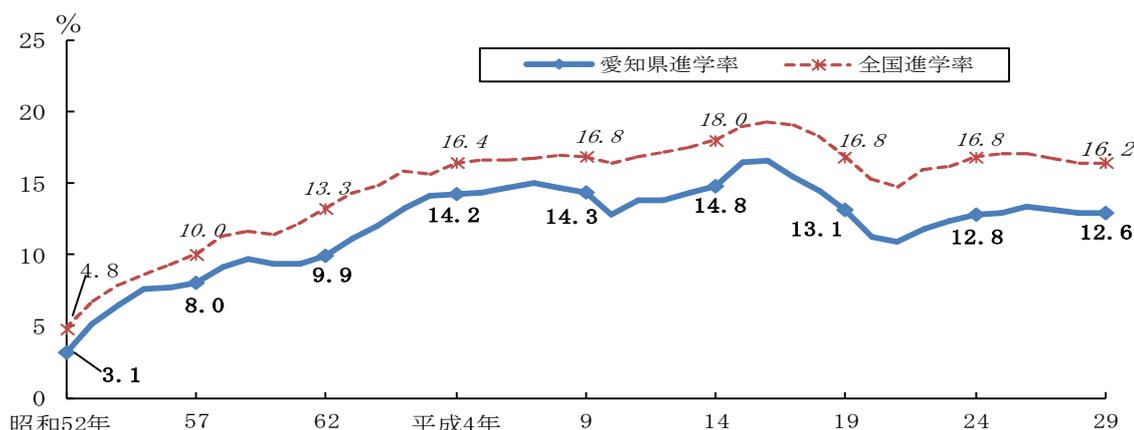


### イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は 8,212 人（男子 2,765 人、女子 5,447 人）で、前年に比べ 17 人（0.2%）増加し、卒業生数の 12.6%を占めています。

（表 2-4, 表 2-5, 図 2-3）

図 2 - 3 専修学校（専門課程）進学率の推移（高等学校）



### ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 4,033 人（男子 2,693 人、女子 1,340 人）で、前年に比べ 581 人（16.8%）増加し、卒業者数の 6.2% を占めています。

入学先をみると、専修学校（一般課程）等は 667 人、各種学校は 3,366 人で、前年に比べ専修学校（一般課程）等は 62 人（10.2%）、各種学校は 519 人（18.2%）それぞれ増加しています。卒業者数に占める割合は専修学校（一般課程）等が 1.0%、各種学校が 5.2% となっています。（表 2 - 4, 表 2 - 5）

### エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 103 人（男子 87 人、女子 16 人）で、前年に比べ 21 人（25.6%）増加し、卒業者数の 0.2% を占めています。

（表 2 - 4, 表 2 - 5）

表 2 - 5 専修学校（専門課程）進学者数等の推移（高等学校）

区 分	専修学校 （専門課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程）等		各種学校	公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）等	各種学校		
平成25年3月	8,116	4,006	642	3,364	81	
26	8,171	3,260	405	2,855	77	
27	8,273	3,480	546	2,934	104	
28	8,195	3,452	605	2,847	82	
29	8,212	4,033	667	3,366	103	

単位：人

### オ 就職者総数

就職者総数は 12,696 人（男子 7,530 人、女子 5,166 人）で、前年に比べ 504 人（4.1%）増加しています。このうち、正規の職員等は 12,680 人となっています。

卒業者に占める就職者総数の割合は 19.5% で、前年に比べ 0.3 ポイント上昇しています。これを男女別にみると、男子は 23.2%、女子は 15.8% で、前年に比べ男子、女子とも 0.3 ポイントそれぞれ上昇しています。全国平均は 17.8% となっています。

就職先を産業別にみると、製造業は 7,048 人（構成比 55.5%）、卸売業、小売業は 1,232 人（同 9.7%）、建設業は 710 人（同 5.6%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者は 6,835 人（構成比 53.8%）、サービス職業従事者は 1,311 人（同 10.3%）、事務従事者は 1,300 人（同 10.2%）の順となっています。これを男女別にみると、男子は生産工程従事者が 5,056 人（同 67.1%）で、就職者総数の 60%以上を占めています。女子は生産工程従事者が 1,779 人（同 34.4%）、事務従事者が 1,168 人（同 22.6%）、サービス職業従事者が 1,015 人（同 19.6%）の順で、この 3 職種で就職者の 70%以上を占めています。

就職先を県内県外別にみると、県内は 12,184 人（構成比 96.0%）、県外は 512 人（同 4.0%）となっています。県内就職率は 96.0%（全国第 1 位）で、前年に比べ 0.5 ポイント低下しています。（表 2-4, 表 2-6, 図 2-4）

図 2-4 産業別就職者総数の割合（高等学校）

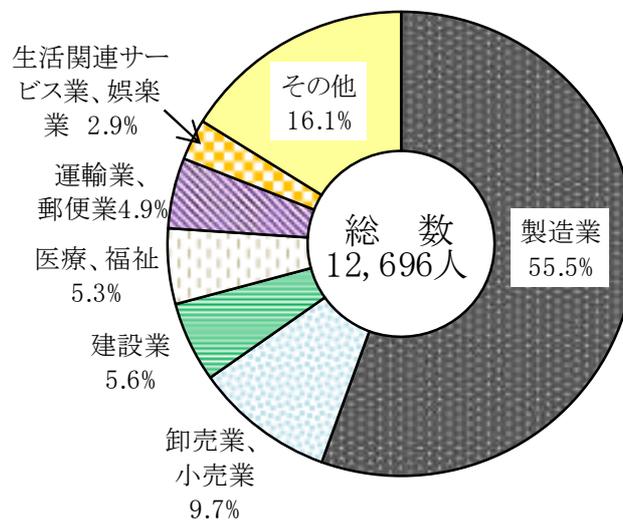


表 2-6 職業別・県内県外別就職者総数（高等学校）

区分	就職者総数	職業別											県別	
		専門的・技術的従事者	事務従事者	販売従事者	サービス従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転者	建設・事採掘者	運搬・清掃等者	左記以外のもの	県内	県外
計	12,696	707	1,300	833	1,311	355	52	6,835	359	489	292	163	12,184	512
構成比	100.0	5.6	10.2	6.6	10.3	2.8	0.4	53.8	2.8	3.9	2.3	1.3	96.0	4.0
男	7,530	479	132	205	296	287	35	5,056	286	463	188	103	7,192	338
女	5,166	228	1,168	628	1,015	68	17	1,779	73	26	104	60	4,992	174

### カ 一時的な仕事に就いた者

一時的な仕事に就いた者は 466 人で、前年に比べ 21 人（△4.3%）の減少で、卒業生数に占める割合は 0.7%となっています。（表 2-4）

### 3 通信制高等学校

#### (1) 卒業生数

平成 28 年度間の卒業生数は、2,240 人（男子 1,484 人、女子 756 人）で、前年度間に比べ 63 人減少しています。進路別にみると、就職者は 760 人（構成比 33.9%）、専修学校（専門課程）進学者は 629 人（同 28.1%）、大学等進学者は 256 人（同 11.4%）、専修学校（一般課程）等入学者は 62 人（同 2.8%）、公共職業能力開発施設等入学者は 8 人（同 0.4%）、前記以外の者等は 525 人（同 23.4%）となっています。

（表 2-7）

#### (2) 進路状況

##### ア 大学等進学者数

大学等進学者数は 256 人（男子 167 人、女子 89 人）となっています。

進学先をみると、大学（学部）は 174 人、短期大学（本科）は 67 人、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学は 12 人の順となっています。

（表 2-7）

##### イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は 629 人（男子 504 人、女子 125 人）となっています。

（表 2-7）

##### ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 62 人（男子 39 人、女子 23 人）で、入学先は専修学校（一般課程）等は 44 人、各種学校は 18 人となっています。

（表 2-7）

##### エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 8 人（男子 6 人、女子 2 人）となっています。

（表 2-7）

##### オ 就職者総数

就職者総数は 760 人（男子 561 人、女子 199 人）となっています。

就職先を産業別にみると、製造業は 292 人（構成比 38.4%）、宿泊業、飲食サービス業は 120 人（同 15.8%）、建設業は 83 人（同 10.9%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者は 305 人（構成比 40.1%）、サービス職業従事者は 193 人（同 25.4%）、建設・採掘従事者は 78 人（同 10.3%）の順となっています。

（表 2-7）

表 2-7 進路別卒業生数（通信制高等学校）

区 分	平成 28 年 度 間		平成 27 年 度 間	
	数	構成比	数	構成比
卒業生数	2,240	100.0	2,303	100.0
A 大学等進学者	256	11.4	238	10.3
大学（学部）	174	7.8	153	6.6
短期大学（本科）	67	3.0	71	3.1
大学・短期大学の通信教育部及び放送大学	12	0.5	12	0.5
その他	3	0.1	2	0.1
B 専修学校（専門課程）進学者	629	28.1	627	27.2
C 専修学校（一般課程）等入学者	62	2.8	18	0.8
専修学校（一般課程）等	44	2.0	-	-
各種学校	18	0.8	18	0.8
D 公共職業能力開発施設等入学者	8	0.4	12	0.5
E 就職	760	33.9	749	32.5
F 前記以外の者、G 死亡・不詳の者	525	23.4	659	28.6
再掲				
A のうち就職している者	-	-	-	-
B のうち就職している者	-	-	-	-
C のうち就職している者	-	-	-	-
D のうち就職している者	-	-	-	-
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	760	33.9	749	32.5

#### 4 特別支援学校 中学部

中学部卒業生数は511人（視覚障害11人、聴覚障害34人、知的障害337人、肢体不自由127人、病弱・身体虚弱2人）で、進路別にみると、高等学校等進学者は505人（構成比98.8%）、前記以外の者等は6人（同1.2%）となっています。

高等学校等進学者を障害種別にみると、視覚障害は11人、聴覚障害は34人、知的障害は331人、肢体不自由は127人、病弱・身体虚弱は2人となっています。

（図2-5）

#### 5 特別支援学校 高等部

高等部卒業生数は1,167人（視覚障害15人、聴覚障害42人、知的障害986人、肢体不自由119人、病弱・身体虚弱5人）で、進路別にみると、就職者は369人（構成比31.6%）、大学等進学者は27人（同2.3%）、公共職業能力開発施設等入学者は17人（同1.5%）、専修学校（一般課程）等進学者は1人（同0.1%）、前記以外の者等は753人（同64.5%）となっています。

大学等進学者を障害種別にみると、視覚障害は5人、聴覚障害は17人、知的障害は1人、肢体不自由は4人で、進学先は大学（学部）へ視覚障害が1人、聴覚障害が9人、肢体不自由が4人、高等学校の専攻科へ知的障害が1人、特別支援学校高等部（専攻科）へ視覚障害が4人、聴覚障害が8人となっています。

公共職業能力開発施設等入学者を障害種別にみると、視覚障害が1人、聴覚障害が2人、知的障害が11人、肢体不自由が2人、病弱・身体虚弱が1人となっています。

専修学校（一般課程）等進学者を障害種別にみると、肢体不自由が1人となっています。

なお、就職者総数（進学者または入学者のうち就職している者を含む）は369人で、障害種別にみると、聴覚障害は16人、知的障害は341人、肢体不自由は11人、病弱・身体虚弱は1人となっています。就職先を産業別にみると、製造業は168人（構成比45.5%）、卸売業、小売業は47人（同12.7%）、サービス業（他に分類されないもの）は46人（同12.5%）、医療、福祉は30人（同8.1%）の順となっています。

（図2-6）

図2-5 進路別卒業生の割合  
（特別支援学校（中学部））

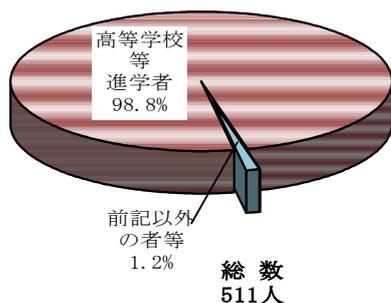
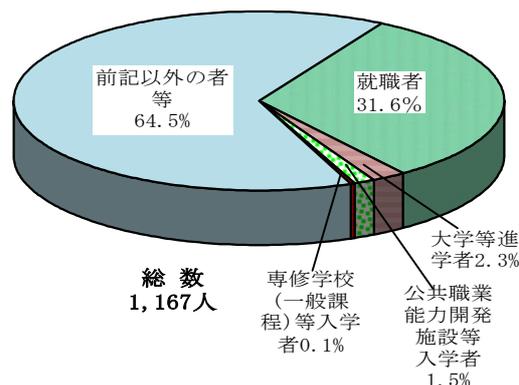


図2-6 進路別卒業生の割合  
（特別支援学校（高等部））



### Ⅲ 不就学学齡児童生徒調査

#### 1 就学免除者・就学猶予者

市町村教育委員会から就学の免除又は就学の猶予を受けている者は、学齡児童（6～11歳）では就学免除者が7人、就学猶予者が30人、学齡生徒（12～14歳）では就学免除者が4人、就学猶予者が8人となっています。

理由別にみると、学齡児童では就学免除者は重国籍のためが6人、病弱・発育不完全が1人で、就学猶予者は重国籍のためが26人、病弱・発育不完全が3人、その他が1人となっています。また、学齡生徒では就学免除者は重国籍のためが3人、児童自立支援施設又は少年院にいるためが1人で、就学猶予者は重国籍のためが8人となっています。（表3-1）

#### 2 居所不明者・死亡者

1年以上居所不明者は学齡児童が14人、学齡生徒が4人で、前年度に比べ学齡児童が6人（75.0%）増加し、学齡生徒が1人（△20.0%）減少しています。

平成28年度間の児童・生徒の死亡者数は学齡児童が20人、学齡生徒が8人で、前年度間に比べ学齡児童が5人（△20.0%）、学齡生徒が10人（△55.6%）それぞれ減少しています。（表3-1）

表3-1 不就学学齡児童生徒数の推移

単位:人

区 分	就学免除者		就学猶予者		1年以上居所不明者数		前年度間死亡者数	
	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒	学齡児童	学齡生徒
平成25年度	6	6	9	9	27	16	23	20
26	6	5	19	10	17	10	22	15
27	6	7	16	10	10	7	28	23
28	6	4	23	6	8	5	25	18
29	7	4	30	8	14	4	20	8